



## 肝胆膵；沈黙の臓器

疑わなければ診断に至らない



外科センター

初めまして。府中病院 外科センター 肝胆膵外科の山添 定明（やまぞえ さだあき）と申します。

2020年4月に当院へ赴任し、若手の先生方とともに肝胆膵外科領域を中心に専門診療を行い、診療内容の高度化と標準化を図ってまいりました。

肝胆膵悪性疾患は疑わなければ診断に至らない疾患が多くあります。日ごろの診療の中で、診断に迷われるケースはございませんでしょうか。当院では診断に迷われるケースでもご紹介を多く受け入れており、紹介後速やかに検査を組み立て、結果をお知らせしております。

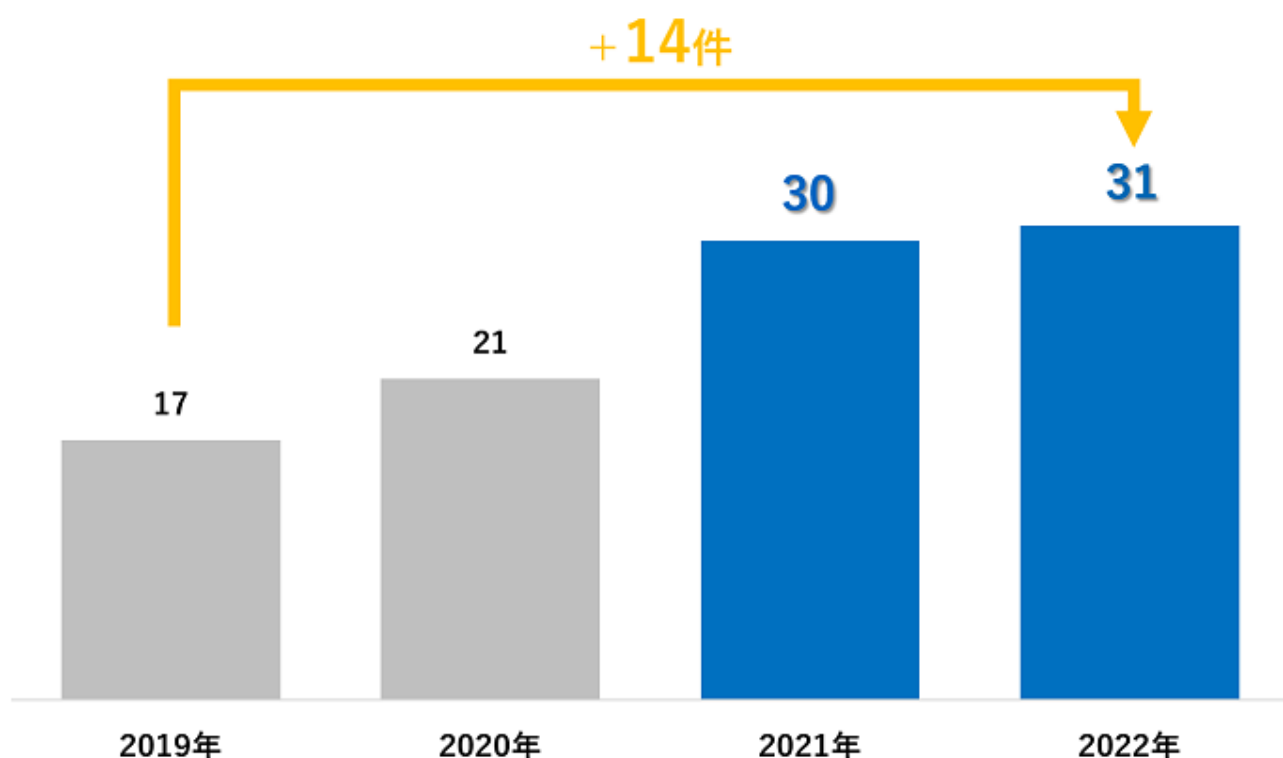
本日は当科の紹介と複数の症例をご紹介させていただきます。お困りのことがございましたらお気軽にご相談ください。

## 当科の紹介

当科の手術症例の紹介元は近隣のクリニックや病院の先生方からが多く、紹介理由として、念のための精査目的であったり、診断に苦慮されこの先の検査が専門外でわからない場合であったり、診断がついているものの手術対応が困難な施設である、などが多くを占めています。

おかげをもちまして年度ごとに地域の先生方より紹介される患者さんが増え、大量肝切除や膵頭十二指腸切除術のようないわゆる高難度な手術症例は図のごとく増加傾向となりました。また、高難度で高侵襲な手術に特化しているわけではなく、低侵襲治療の一環として腹腔鏡下手術を導入し、2022年からはロボット支援下手術を取り入れ、より安全で過不足のない精緻な手術の提供にも力を注いでおります。

### 高難度手術症例数



# 沈黙の臓器 疑わなければ診断に至らない

肝胆膵、、、すべてが難治がんであり、あまり症状を出してこない臓器です。  
また、がんの予兆もさほどありません。

## そんな中で、こんな患者さんはおられますか？

- なんだか調子が悪い、倦怠感があるから血液検査してみたら肝胆道系に異常値がある。
- まじめに治療を受けているのに、なぜか糖尿病コントロールが急に悪くなっている。
- 健康診断でCA19-9がちょっと高いっていわれたらしい。しかし、次に何を調べたらよいのだろうか。
- なんだかよくわからない腫瘍がたまたまCTで写っている。

疑わなければ診断に至らない疾患が肝胆膵悪性疾患には多くあります。沈黙の臓器なので、疑ってあげないと、見えてこない。でも、「次はどうしたらいいのか？どうやったら診断に至るのかわからない。」ということはありませんか。

当院では、消化器内科でも、総合診療科でも、外科でも、ご紹介いただく入り口はたくさんあります。

今までも、超音波検査でたまたま見つかった肝臓や膵臓腫瘍の精査や、CA19-9高値で精査依頼などで直接外科を紹介いただいた患者さんもたくさんおられ、速やかに検査を組み立てて、結果をお知らせしております。

そのまま治療へと速やかに移られたり、当面経過観察となったり、密にfollowを必要とされたり、様々な患者さんがおられ、個々の状況に合わせて対応を行っています。

ほんのごく一部ではございますが、具体的な症例を紹介いたします。

## 膵体尾部病変の4症例

### 一例目：膵尾部がん（pStageIA）

項目	内容
年齢性別	50歳代・男性
紹介時所見	左尿管結石がある左側腹部痛により、近隣病院より当院に紹介

CTやUSにて尿管結石は同定されず、膵尾部に限局した主膵管拡張をみとめ、限局性膵炎に伴う症状であろうとのことで消化器内科に引き継がれました。EUSやMRI検査が行われた結果、主膵管狭窄部に腫瘍像は指摘されず、尾側膵管の拡張はがんによるものか、炎症によるものかの鑑別は困難でありました。連続膵液細胞診（Serial pancreatic juice aspiration cytological examination；SPACE）も考慮されましたが、ERCP後膵炎発症や偽陰性のリスクも説明し、相談の上で診断的治療としてロボット支援下膵体尾部切除（脾摘・リンパ節郭清併施）を施行し、病理結果で膵尾部がん（pStagelA）の診断に至りました。

## 二例目：狭窄部にHigh-grade PanIN病変（上皮内がん）

項目	内容
年齢性別	80歳代・女性
紹介時所見	膵頭部PMNで5年間followをうけておられ、経過中のMRCPで膵体部に主膵管狭窄及び尾側主膵管の軽度拡張が出現しました

SPACEでは悪性の確定診断は得られませんでした。狭窄部における分枝膵管の造影不良があり、上皮内がんが疑われました。相談の上、ロボット支援下膵体尾部切除（脾摘・リンパ節郭清併施）を施行し、病理結果で狭窄部にHigh-grade PanIN病変（上皮内がん）を認めました。

## 三例目：膵体部がん（ypStagelIA）

項目	内容
年齢性別	60歳代・男性
紹介時所見	血糖上昇の指摘を受け他院を受診。CTで主膵管拡張を指摘されるも腫瘍マーカー上昇なしであったこと、EUS-FNAを受けたが悪性所見は認められなかったことで経過観察されておりました。半年後には腫瘍マーカーが上昇し、画像上も腫瘍が顕在化してきたことから当科に紹介となりました。

当院では相談の上、EUS-FNAの再検は行わず、術前化学療法ののちロボット支援下膵体尾部切除（脾摘・リンパ節郭清併施）を施行し膵体部がん（ypStagelIA）でありました。

## 四例目：膵尾部IPMN由来浸潤がん疑いによる経過観察

項目	内容
年齢性別	60歳代・男性
紹介時所見	膵尾部IPMN由来浸潤がんが疑われて紹介

ご本人の強い希望で厳重経過観察となり、経過中に腫瘍の形態が変化して嚢胞化し、1年を経過して嚢胞が縮小傾向となったことから、結果的に限局性膵炎であったと考えております。

他にも、診断に苦慮されたり、経過観察で良いのか精査依頼をいただくことも多数あります。外科のみならず、消化器内科や放射線科の先生方とも連携して問題解決に取り組んでいます。

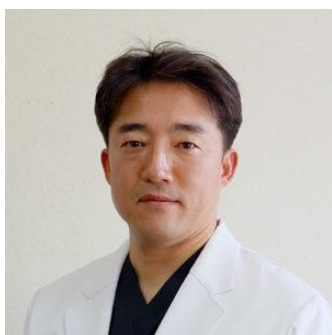
## ご紹介について

繰り返しになりますが、症状に乏しく、疑わなければ発見できない沈黙の臓器であるがゆえに、早期発見が困難で治療成績が滞っているのが現状であります。先生方に置かれましては、**軽度の主膵管拡張出現や胆道系の異常値、糖尿病の悪化、たまたま腫瘍が同定された、など「怪しい段階」でも紹介するに足る十分な理由**であると考えております。お気軽に当院の地域医療連携室にご連絡いただきたく思いますし、我々は可及的速やかな検査・診断・方針決定、そして治療への移行を心がけております。

## 最後に

本稿では肝胆膵疾患への当院での取り組みについて一部ご紹介いたしました。早期発見が望まれる臓器ではありますが、現実には困難です。そんななかでも、先生方のちょっとした疑問や懸念から早期発見につながることもありますので、お気軽にご紹介ください。

今月の  
担当医師



### 外科センター 肝胆膵外科部長

山添 定明 (ヤマゾエ サダアキ)

■資格

日本外科学会 認定医・専門医・指導医  
日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医・専門医・指導医  
日本肝胆膵外科学会 評議員・高度技能専門医  
日本胆道学会認定指導医  
日本膵臓学会認定指導医  
ロボット (da Vinci) 手術認定医  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
近畿外科学会 評議員  
難病指定医  
医学博士

m3.comへ移行します



府中病院の記事を  
ご覧いただけます

## 外科センター

	月	火	水	木	金	土
午前	田中(浩) 西 遠藤	西岡 山添 田中(浩)	野田 竹内 増田	西 山添 西岡	増田 平田 野田	—
午後	西	田中(浩)	増田	—	平田、野田	—

- ・診察受付・・・8:00～11:45（診察は9時から）
- ・予約時間はあくまでも目安です。診療の状況により、お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。
- ・診療体制は変更する場合がございますので、事前にご確認くださいませお願いいたします。



ご予約の申し込み・お問い合わせは地域医療連携室までご連絡ください

**[TEL]0725-40-2147 [FAX]0725-40-2148**

**【予約受付時間】**

●月曜～金曜:午前9:00～午後8:00まで ●土曜:午前9:00～午後5:00まで

※上記時間外及び日曜・祝日は業務を行っておりません。

※予約申込書は〈府中病院ホームページ〉よりダウンロードしていただけます。

**外来栄養指導のご案内**

当院では、地域の皆様の食生活をサポートするため「かかりつけ医」の先生方からご依頼いただいた患者さんに対し「**個別の栄養指導**」を行っております。

「**心疾患**」「**高血圧**」「**糖尿病**」の患者さんで

「血圧が高め」「血糖値が高め」「コレステロールが高め」「減量が必要」など普段の食事をどのように工夫して良いか悩まれている患者さんがいらっしゃいましたら地域医療連携室までご連絡ください。

簡単減塩  
レシピ



**さつまいもサラダ～カレー風味～**



【1人分】172kcal  
たんぱく質3.8g  
塩分0.3g

さつまいもはゆっくり加熱することで甘みが増えて美味しくなります！



**材料**

さつまいも  
きゅうり  
ツナ缶(水煮)

- ★マヨネーズ
- ★カレー粉
- ★砂糖

**作り方**

- ① さつまいもを水で洗い、ぬれたままキッチンペーパーで包む。
- ② ①をラップで包み、電子レンジの600wで1～2分加熱し、200wで8～10分加熱する。(竹串がすっと通ればOK)
- ③ ②の粗熱が取れたら、皮付きのまま一口大に切る。
- ④ ★の調味料を混ぜ、きゅうりは輪切りにしておく。
- ⑤ さつまいも、ツナ、きゅうりと★を混ぜ合わせる。

当院にて開催予定のセミナー・勉強会・イベントをご紹介します！

New

2023.9月

### 第35回病診オープンカンファレンス（消化器内科）

日時：2023年 9月 28日（木） 15：00～16：00

場所：府中病院 健康教室（東館1階）

※ハイブリッド開催・事前申込制



2023.10月

### 第36回病診オープンカンファレンス（外科）

日時：2023年 10月 12日（木） 15：00～16：00

場所：府中病院 健康教室（東館1階）

※ハイブリッド開催・事前申込制



2023.10月

### 第37回病診オープンカンファレンス（循環器内科）

日時：2023年 10月 19日（木） 15：00～16：00

場所：府中病院 健康教室（東館1階）

※ハイブリッド開催・事前申込制



お申し込みは**地域医療連携室**

0725-40-2147 までご連絡ください

## 無料送迎バスのご案内

※泉大津駅発着場は**西口（海側）ロータリー**です

時間	府中病院 発		泉大津駅 発	
8		—		40
9	10	50	20	
10	30		00	40
11	10	50	20	
12	30		00	40
13	10	50	20	
14	30		00	40
15	10	50	20	
16		—	00	

※和泉中央駅発着場は**一般乗降場**です。

時間	府中病院 発	和泉中央駅 発
8	—	30
9	5	30
10	5	30
11	5	30
12	5	30
13	5	30
14	5	30
15	5	30
16	5	30

※日祝日の運行はいたしておりません。

※交通事情により遅れることがございますのでご了承ください。

※府中病院発着場は西館正面玄関前です

VSRAD  
ブイエスラド

## 早期アルツハイマー型認知症診断支援システム

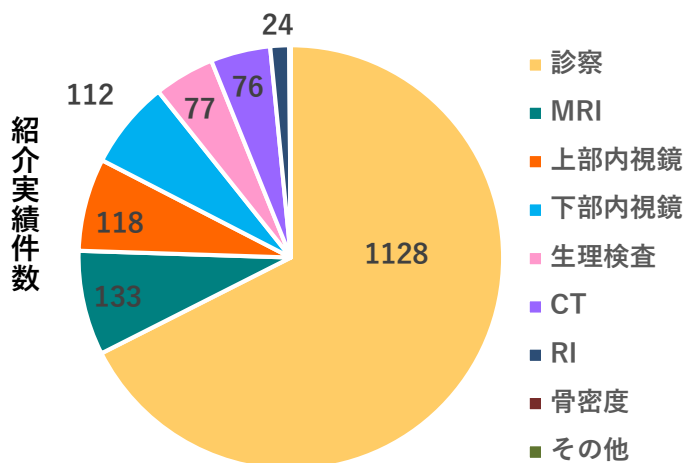
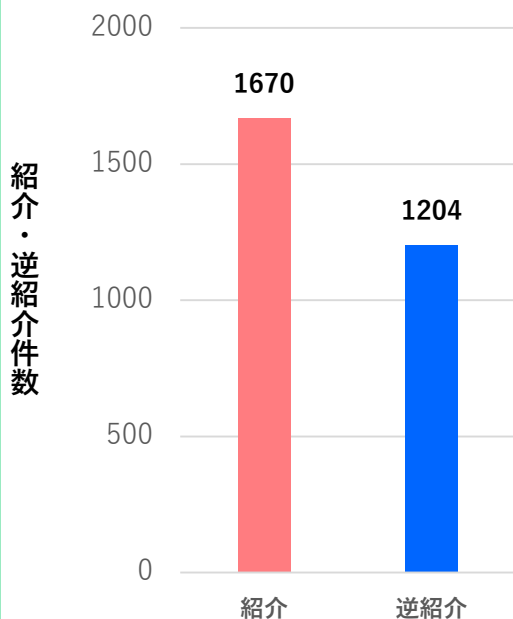
MRI 画像を使って脳の萎縮度をみる検査です！

もの忘れが気になる方で**54歳～86歳**の方が対象になります。  
当院では地域の医療機関の先生方より頭部MRI+MRA 単純検査に追加撮影「**VSRAD(ブイエスラド)**」のご依頼を承っております。  
VSRAD 検査をご希望される場合は、画像検査申込書の備考欄に「**VSRAD 希望**」とご記入いただくか、もしくはお電話での**検査予約時にお申し出ください。**

### 紹介実績 〈2023年8月〉



にこまる



府中病院のさまざまな情報をお届けします！

府中病院  
ホーム  
ページ



Facebook



YouTube



### ねっとわーく Vol.239

発行責任者：院長 竹内 一浩

編集責任者：地域連携部 家口 尚

編集者：地域医療連携室 鶴 真紀子

〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院地域医療連携室

TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147

FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

### 私たちの理念

愛の医療と福祉の実現

地域と職員と共に栄えるチーム

Yu·ki·to·do·ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして

チャレンジします。

3つのベストにチャレンジします。